

ビルメンテナンス業におけるその他の用具を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	8~9	シンクにてモップを絞る作業中、絞ったモップに、立てかけていたモップで足をとられて転んだ。	77	—
1	10~11	ロープ作業中、ロープの吊り元のカラビチからスリングが外れ、約16m下のコンクリートに墜落した。	43	1~9
1	10~11	パントリーにて清掃準備を行っている際に、ラックに掛かっていたタオルを取ろうとした時に無理に引っばった所、ラック上部に並べてあった木箱が落下し、顔面にぶつかり、左まぶたが腫れた。	63	300~499
1	14~15	ホテル客室の入口清掃中、入口にスリッパ（4~5人分）があり躓き転んで、右肩を脱臼・骨折した。	69	—
1	0~1	パチンコ店内で閉店後の清掃作業中、パチンコ台を拭く作業を行うため雑巾を両手に持ち移動中、床にポスターが置いてあることに気付かず、ポスターを右足で踏んでしまいポスターが滑り、右ななめ前に転倒した際に右手をつき右手首を骨折した。	43	100~299
2	16~17	エココテージの浴槽清掃を終えて、浴室から出ようとした時、敷いてあった雑巾に左足をついた拍子に足を滑らせ転倒し、左肩から床に落ち骨折した。	62	30~49
2	8~9	店にて、サッカー台と壁の間のゴミを取ろうとして、サッカー台の上に腰を下ろして、隙間に右足を入れようとしたところ、バランスを崩してしまい、買い物かごを載せる台にぶつかり、胸の下を負傷した。肋骨を骨折していた。	70	100~299
3	10~11	利用者用更衣室を清掃中にプラスチック製のスノコにつまずき、よろけて尻もちをつき、骨折した。事故当時、丸めて保存していたスノコを敷き直したばかりであり、弓なりになったスノコと床の間にすき間が開いており、通常とは違う状態	76	100~

		に気づかず、足をとられてしまった。		299
3	13~14	三角コーン用のコーンバーを廃棄するためバーを三つ折りにしてゴミ箱に入れたところ、勢いよく元に戻り、コーンバーの先端が左眼瞼に当たり負傷した。コーンバーを足で折り曲げて無理やりゴミ箱に入れた為、はね返ったコーンバーの弾力を軽視していた。瞼が赤く腫れ視界がぼやけており、左眼レンズ及び眼球を支えている組織を負傷した。	69	300 ~ 499
4	8~9	外階段清掃中、両手にモップとちり取りを持って降りる際、モップの糸が足にからまり転落した。	75	500 ~ 999
4	16~17	洗場で洗い物をしている時に、足元にあった調理機器にひっかかって倒れ、シンクに胸を強打した。負傷後しばらく様子を見ていたが、痛みがひどくなった。	65	10~ 29
4	13~14	被災者が部屋を清掃のため入室し、客室のごみ袋を回収したあと、次に浴室のごみ袋を回収した。回収したごみ袋を一つにまとめるため、浴室のごみ袋を客室のごみ袋に押し入れた際に、中に入っていたカミソリで左手薬指第二関節部分を切り、3針縫った。	20	500 ~ 999
5	10~11	地上約10mの円柱部分上部の硝子を清掃する為、側面ハシゴよりメインロープ及び命綱を垂らし、ブランコ台を使用し作業して地上に降りる途中、屋上梁木のロープ当板が右にずれてバランスを崩しブランコ台から滑り落ち、命綱の安全帯のロリップのロックが効かず地上約5m位からロープをつかみ下降し、両足かかとを地面に強打した。	62	30~ 49
5	9~10	被災者が客室でシーツ剥ぎの作業中に腰を痛め、メンテナンス事務所に戻って、責任者に報告した。しばらく事務所で休んで歩けるようになったが、腰椎捻挫であると判明した。被災日の数日前にゴミの搬出で階段（3階から1階の間）を2往復した際、腰に違和感があった。	65	30~ 49
5	14~15	当該事業所12階客室廊下にて、客室清掃業務に従事していた被災者は、客室よりダストリネン類を回収しエレベーターホールへ運ぶ際、垂れ下がったシーツが足元に絡まりバランスを崩し、エレベーターホールの扉に左肩をぶつけて負傷し	64	50~ 99

		た。		
5	8～9	作業現場の6F事務所内において、掃除機を片付ける時、右足が掃除機のホースに乗り上げ、右足を捻った。	74	100 ～ 299
5	16～ 17	構内の4階教室での清掃作業中、ホワイトボードの拭き清掃時に、高い所に手が届かなかったため、近くにあったキャスター付の椅子に乗ったところ、椅子が動きバランスを崩して落下し、右手首を負傷した。	71	30～ 49
5	10～ 11	更衣室の床に置いてあるすのこを持ち上げて清掃しようとした際、すのこで左膝をぶつけたため腫れが生じた。	73	300 ～ 499
5	19～ 20	病院の食器洗場にて、悪い姿勢のまま食器を棚に直してしまい、手首を捻り痛みが発生した。	62	10～ 29
6	17～ 18	清掃控室にて作業の準備中、ロッカーの上部へ自分自身の荷物を置こうと、回転椅子へ乗ったところ椅子が動いて、本人がバランスを崩し落下した。診断の結果、左足の骨折が判明した。	68	100 ～ 299
6	2～3	モップ作業中に、以前交通事故で負傷した肩に違和感が出てきて、再負傷した。	50	300 ～ 499
6	15～ 16	清掃員控え室で、道具等の片付けを行っている時、熱湯の入ったポットをもう1名の清掃員と共同で捨てようとしたところ手を滑らせ、中に入っていた熱湯が足（主に太股）にかかってしまい、火傷を負ってしまった。	73	500 ～ 999
6	7～8	階段踊り場にあるトイレを清掃する為、地下から1Fへ右手に清掃道具を入れたバケツとビニールバックを持って上がっている時、手が滑ってビニールバックを落としそうになってしまい、右手小指で咄嗟に持ったところ、違和感があった。そのまま仕事をしていたが、腫れもひかずに手も握ることが出来なくなったので受診したところ、小指を骨折していた。	70	10～ 29
		居住者より、ランニングマシンの走行ベルトにバランスボールが挟まり、重く		

6	16~ 17	て取り出せないのを見てほしいとの連絡があり、確認したところ、バランスボールが走行ベルトに挟まり、ベルトがよれて本体位置もずれていたため、ハンドル部分を前方に押し、後方を上げてボールを取り出し、本体設置位置を正しく直そうとした際、無理に力を入れてしまい、腰と背中を痛めた。	69	500 ~ 999
6	12~ 13	レジ清算台とレジ清算台の間に清算済みのカゴを回収するため、レジ清算台の隣に置いたキャスター付きの回収用カゴ入れに清算カゴを6個位（約4kg）を持って移し替えようとしたところ、脊髄及び肋骨を損傷した。	64	50~ 99
6	9~ 10	男性トイレの床面のモップ拭き中、ごみ箱を持ち上げて下をモップで拭き、ごみ箱を床に置こうとした時、腰の左側に激痛を感じた。	42	50~ 99
7	12~13	ビジネスホテルの客室整備中にてユニットバス清掃後、床面にあったタオル類に足が乗ってしまい足元が滑った。その時に転倒し、右足外側のくるぶしを打った。その後、作業して帰宅したが、翌日、痛みが引かなかった。	63	30~ 49
7	12~13	公用車にて出張先から事務所への移動において、車道走行中に、走行車線の左側民家の路肩側に衝突した衝撃で負傷したもの。	66	50~ 99
7	8~9	出勤して清掃作業に取りかかるため右手でハンディクリーナーを持ち、階段を上ろうとしたところハンディクリーナーの装着部分が何らかの形で外れてバッテリーが落下し左足親指の付け根に落ちた。	72	300 ~ 499
7	20~ 21	機内清掃作業中、ストウエージビンにあったブランケットを回収しようとした。しかし手が届かなかったので、座席上に立ち回収しようとしたところバランスを崩してしまい、着地した際に左足首付近を捻挫した。	24	100 ~ 299
7	11~ 12	客室前で扉を開け、しゃがんでドアストッパーを置いて立ち上がろうとした際、閉まって来た扉のドアノブに頭をぶつけ、バランスを崩して後方に転倒し、床に右手をつき受傷した。	60	100 ~ 299
7	17~ 18	勤務するマンションの敷地内共用施設で、長机（長さ1.8m、高さ70cm）1台を1人で運んでいた際、机の脚のキャスターが経年劣化のため勝手にロックがかかり、机が転倒しそうになり、それを防ごうとしたところ、机の角が左脚ふくらはぎを直撃した。被災日当日は何ともなかったが、日が経過するごとに内出血と腫	66	1000 ~ 9999

		れがひどくなった。		
7	8～9	出入口の清掃中、場所を移動するため掃除機の電源コードを引き抜いたとき、足元のコードに絡まり、体勢を崩し転倒し、左足の小指を骨折した。	55	500 ～ 999
9	15～ 16	2階リネン庫において在庫整理中、棚最上段へ荷物を上げるためコンテナに上がって作業していた。その際、コンテナより落下した。落下の際、左手の甲から床につき左手首を負傷した。コンテナのふちに上がってバランスが悪かったこと、コンテナそのものが不安定だったことが原因と思われる。	68	1000 ～ 9999
9	10～ 11	客室のベッドメイク中、シーツを引っ張った際、後ろにしりもちをついた時に腰付近を打った。	50	500 ～ 999
10	12～ 13	ロープによる窓硝子清掃作業中、9階の屋上より2本のロープを吊して身体を固定し、清掃していた際、3階付近でメインロープがほどけ落ち、その後補助ロープが切れて、地面に落下し負傷した。	37	30～ 49
10	10～ 11	病院で病室内にある床頭台を動かそうとした時、床頭台下部に足が引っ掛かり転倒し、左手をついた。	55	500 ～ 999
10	16～ 17	作業終了後、折りたたみテーブルの上でタオルをたたみ終わり、テーブルをたたもうとしたところ、テーブルが倒れて足の指に当たった。	47	500 ～ 999
10	9～ 10	エアコン定期清掃のため、事前に病室に入る旨を伝えるため、病室の患者さんに声をかけた後病室を退室する際にベッドの角につまずき転倒。体の左側を強打した。MRIを撮ったところ、腰に骨折の箇所があった。	72	10～ 29
11	8～9	洗浄業務の受託先事業場内の社員食堂フロアにて、掃除機を使用して床の清掃作業をしている際、掃除機のコードに足を引っ掛けてしまい転倒した。（痛みはあったものの大事に至ってないものと思い）すぐに作業を中断し帰宅したが、帰宅後痛みが激しくなり同日病院で治療を受けたところ、左大腿骨を骨折してい	65	30～ 49

		た。		
12	10~11	勤務先にて、店舗内清掃実施後、ゴミ回収袋と清掃用具を持って店舗後方の集積所に向かう際、手にぶら下げていたモップ棒の糸に足を乗せてしまい、はずみで転んでしまった。その際に左足首を強打し、しばらくして痛みが和らいだので業務を継続した。翌日も勤務したが、終了後に痛みを感じたので受診した。	64	100 ~ 299
12	10~11	本社で大掃除の作業中、給湯室の棚を整理していて、高い所を掃除する際に、キャスター付きのイスに乗って作業を行い、バランスを崩して椅子から落ち、右大腿部を床に強打して負傷した。	62	10~ 29
12	10~11	当日、9階にある浴室脱衣場を清掃のため、踏み台を使って鏡を拭く作業をしていたところ、踏み台から降りる際に足を踏み外して転倒し、そのとき右手をついて負傷した。	76	30~ 49
12	7~8	浄水場B1Fの階段室で、夜勤の朝の巡回点検を終え、下駄箱の内履きに履き替え、控室に戻ろうとした際に、床に敷いてあるスノコの隅に右足を引っ掛けて足を捻り、右足の小指辺りを損傷（骨折）した。	52	300 ~ 499
12	14~15	客室清掃作業中に、ベッドに広げたシーツの折り込み部分が足に引っかかり、空気清浄機に胸をぶつけて、転倒した。	66	10~ 29
12	7~8	当事者は、客先店舗の日常清掃に従事し、通常業務で出勤し、作業を開始した。従業員トイレの清掃を始めようと、右手に清掃道具を持ち、靴を履き替えようとしたところ、バランスを崩し転倒し、左腰を強打した。勤務が終了し、帰宅途中に激しい痛みが出た。	75	300 ~ 499

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html